

イスラエル軍

# ガザ最大の病院に突入

## 「地下にハマス司令部」

【エルサレム＝共同】イスラエル軍は15日未明（日本時間同日午前）、地上侵攻を進めるパレスチナ自治区ガザの北部ガザ市で、地区最大のシファ病院に突入したと明らかにした。イスラム組織ハマスに対する掃討作戦を展開する軍は病院地下にハマス司令部があると主張。戦車や兵士多数が侵入し、地下の捜索や尋問も行っているとの情報がある。病院敷地には患者や避難民ら数千人が残つておる、巻き添えとなる恐れがある。=関連⑩面

軍は病院地下にトンネル網があるとみており攻略を進めると通し。米国家安全保障会議（NSC）のカービー戦略広報調整官は14日、ハマスがシファ病院を

食む複数の病院やトンネルを人質拘束などで軍事利用している」とを確認したとし、「戦争犯罪だ」と記者団に語った。

イスラエル軍は「病院の特定エリアでの精密で標的を絞った作戦」と主張。部隊に医療チームも含めて民間人被害を防ぐとし、ハマスに降伏を要求した。ハマスはイスラエルと米国を非難した。

中東メディアによると、

軍の病院突入後に銃声があつた。軍は15日、突入前にハマスとの戦闘が起き、戦闘員らを殺害したと説明した。ガザ市や周辺の病院は戦闘激化により機能を停止。病院への攻撃は国際人道法違反で、軍はハマスが

盾にしていると主張するが、ハマスは否定している。

軍は14日、病院に近くハ

マスの重要な拠点だとするガザ市のシャティ難民キャンプを掌握したと発表。ハマスが使ってきた叢林や当局の建物多数も制圧したと表明した。ガラント国防相は、ハマスがガザ北部の「支配を失った」と再び強調した。

ガザ保健当局は14日、シファ病院敷地での遺体の集中埋葬実施を明らかにした。遺体安置所が機能していないという。中東メディアによると、同病院では燃料枯済による電力不足で赤ちゃんを含む三十数人が死亡。遺体は計約180人分に上っていた。

# 米押し切り透ける正当化

## ガザ病院突入

イスラム組織ハマスの壊滅を目指すイスラエル軍が15日未明、パレスチナ自治区ガザ最大の医療機関シファ病院に突入、軍事作戦を展開した。地下にハマス司令部があるとの主張で、同盟国の米国も同調。ただ病院への攻撃は国際人道法違反との批判が根強く、自制を求めてきた。イスラエルは患者らを極力巻き込まないよう配慮を示し、米国を押し切った形だ。=●面参照

### ■特別訓練

「動くな」。頭面姿の兵士がアラビア語で叫びながら、救急病棟になだれ込んだ。中東の衛生アーリジャーシーラなどによる兵士は外科病棟にも入り、敷地内には戦車が侵入した。イスラエル軍は15午前2時過ぎ、声明で作戦を実行中だと明らかにした。

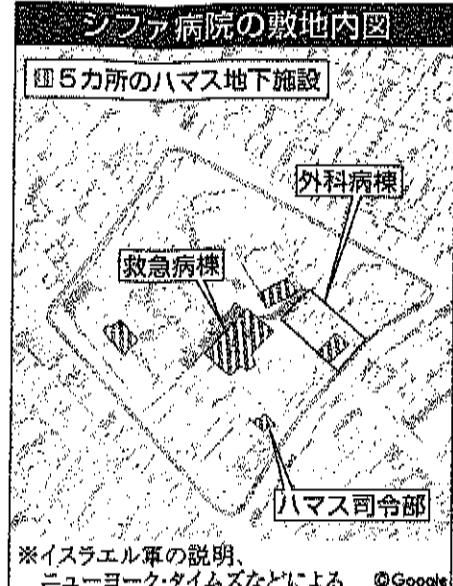
保育器が使らず毛布に包まれた新生児、鼻にチューブを付けたまま目をつむる少女。廊下にはやつれた表情の高齢者が静かに座る。病棟のどのフロアも患者や避難してきた市民であふれていた。

病院に残る男性医師は「爆撃と銃撃が続いている。兵士が部屋を一つ一つ調べている」と訴えた。病院と連絡を取るガザ南部の

保育器や離乳食、医薬品を届けたとも発表した。人道上の批判をかわし、病院攻撃を正当化したい思惑が透ける。

### ■機密開示

「戦争犯罪だ」。シファ病院突入前の14日、米国家安全保障会議(NSC)のカービー戦略広報調整官は、ハマスが病院を軍事利用しているとの「米国の独自情報」をあえて公開した。病院にハマスの拠点が含まれ、ハマスが「人間の盾」にする民間人に被害が及ぼないよう特別な訓練を受けていると強調。さうに



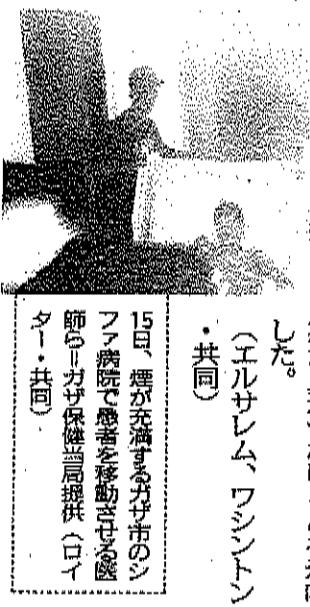
## 院内の人質安全は、解放は

支持しないし、銃撃戦も望まない」といきも刺した。ただでなく国際社会から完結は孤立しかねないと危機感もにじむ。米国が曇昧な態度を取る中、イスラエルは病院攻撃に踏み切った。

バイデン大統領にとり、最大の懸念は病院や地下にいる可能性もある人質の安全だ。カタールを介した交渉が成功すれば、外交上の失態として批判を浴びる約240人の人質は、依然として停戦交渉の有力な取引材料だ。

「1日や2日ではなく、われわれは長い間日の話をしている」。イスラエルのガラン特防相は病院突入を控えた14日夜の記者会見でこう語り、戦争の終結時期が見通せないことを示唆した。

（エルサレム、ワシントン）  
・共同



シファ病院の包囲網を徐々に狭められ、ハマスは追い詰められていた。13日には5日間の停戦と引き換えに、人質を最大70人解放する用意があると公表したものの、不発に終わった。ただ抗戦の構えは崩していない。

### ■非人道性

シファ病院で答えた。「関係者は毎回のよろこびに話している。そつなるだろ？」